

路盤層一体型駐車場緑化工法

商業施設

工場
駐車場

公園
駐車場

雨水浸透・
雨水貯留

タフタフパーク

車両の踏圧による固結を防ぎ、根の生育層を確保した構造で芝生を維持する緑化駐車場です。



岐阜県庁 岐阜県

構造と特長

張芝 ストレスに強い

キョーリヨッカー21
芝生にはキョーリヨッカー21を使用し、駐車場の高温・乾燥に対して、高い効果を発揮します。

保水性・保肥性の向上

グリーンフィルC+砂
有機質資材のグリーンフィルCを混合することにより、保水性・保肥性を補い、芝生にとって最適な床土へと改良することができます。

緑地面積に算入できます

タフタフパークなら限られた敷地内で緑地面積を確保できます。緑地面積への算入基準は自治体により異なります。

緑被率 92%

芝生保護材 踏圧に強い

タフタフパーク芝生保護材タイプ55
芝生保護材が車両による踏圧や擦り切れによるダメージから芝生を守ります。

サンドクッション層 排水性の向上

サンドクッション層を設けることにより、排水性の向上と、不陸調整機能を持たせることができます。

NS路盤 回復力の向上

単粒度砕石4号+キョーリヨキープunder+砂
単粒度砕石4号の空隙をキョーリヨキープunderで充填する設計。路盤層(砕石層)にも芝生の根が伸長できる構造であるため、芝生表面がダメージを受けても、高い回復力を発揮します。

根の伸長比較試験

NS路盤
単粒度砕石4号 + キョーリヨキープ under
根が伸長しており、芝生が衰退しても回復が望める。排水性も良く、土壌の固結が生じない。

クラッシュラン C-40のみ
一旦芝生が衰退すると、根の伸長が乏しいため、自然回復は望めない。排水性が悪く、土壌が固結しやすい。

	路盤の改良あり			路盤の改良なし	既存の舗装上に設置
	① ハイスベックモデル タフタフパーク t=280mm仕様 (地中灌水システム併用) ▲NISSHOKU	② 標準モデル タフタフパーク t=280mm仕様 ▲NISSHOKU	③ 低コストモデル タフタフパーク t=180mm仕様 ▲NISSHOKU	一般的な駐車場緑化	④ タフタフパーク55 ▲NISSHOKU
断面図					
全体厚	全体厚280mm / 路盤厚200mm	全体厚280mm / 路盤厚200mm	全体厚180mm / 路盤厚100mm	全体厚100mm程度 / 路盤層含まず	全体厚55mm
植物の生育層	280mm	280mm	180mm	70mm以下	55mm
特長	健全な芝生が維持できるハイスベック仕様。地中灌水システムにより、自動散水が可能。根が十分伸長し回復力が高い。 緑化維持機能 ●●●●● 利用頻度レベル ●●●●●	健全な芝生が維持できる仕様。表面の芝生がダメージを受けても、根が十分繁茂しているため、回復力が高い。 緑化維持機能 ●●●●● 利用頻度レベル ●●●●●	日常的に散水を行うと、健全な芝生が維持できる。 利用頻度 ●●●●● 緑化維持機能 ●●●●● 利用頻度レベル ●●●●●	路盤層が通常のクラッシュランのため、根の伸長が少なく、回復力が弱い。排水性が悪く、水たまりが出来やすい 緑化維持機能 ●●●●● 利用頻度レベル ●●●●●	既存舗装上に設置可能 地中灌水システム標準装備 緑化維持機能 ●●●●● 利用頻度レベル ●●●●●
用途	商業施設、利用頻度が高くて高く散水の困難な駐車場	商業施設、利用頻度が高い駐車場	会社・工場の従業員駐車場など 利用頻度が比較的低い駐車場	利用頻度が比較的低い駐車場	商業施設・会社・工場の駐車場
留意点	水道設備が必要	冬季以外は人力による散水が必要	冬季以外は人力による散水が必要	冬季以外は人力による散水が必要	水道設備が必要

グリッドシーバー
イノセイバー
グリッドシーバー F-72
グリッドシーバー V3
キョーリヨッカー21
タフタフガイド
グラストロング
タフタフパーク
NS路盤
芝生管理

施工

タフタフパークは、

- ・専門業者を必要とせず、造園業者や舗装業者にて施工可能!
- ・施工業者のご紹介も可能(地域による)
- ・10~20台分のスペースを5日で施工可能!

【必要重機】バックホウ/転圧ローラー/振動プレート

砂
敷均し



砂を敷き均し、55mm 下がりに仕上げる

保護材
敷設



芝生保護材を敷き並べる

充填



芝生保護材内に、砂とグリーンフィルCの混合物を充填する

敷設



キョーリョッカー21 を敷き並べる

転圧



芝生保護材の突起が貫通するまで転圧する

車止め
設置



車止めや白線用部材を設置

スタート

混合

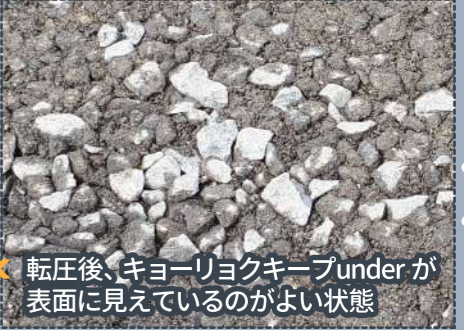


単粒度碎石4号とキョーリョクキープunderを混合

転圧



転圧し、80mm下がりに仕上げる



転圧後、キョーリョクキープunderが表面に見えているのがよい状態

完了

モデル

使用頻度や予算に合わせた、さまざまなモデルをご紹介します。
全体厚(掘削厚)/地中灌水の有無などを組み合わせることで現場に適した仕様をご提案いたします。

ハイスペックモデル	標準モデル	低コストモデル
① タフタフパーク t=280mm仕様 (地中灌水システム併用)	② タフタフパーク t=280mm仕様 	③ タフタフパーク t=180mm仕様
<p>地中灌水システム</p> <p>55mm 25mm 280mm 200mm</p>	<p>55mm 25mm 280mm 200mm</p>	<p>55mm 25mm 180mm 100mm</p>
全体厚280mm/路盤厚200mm 280mm	全体厚280mm/路盤厚200mm 280mm	全体厚180mm/路盤厚100mm 180mm
健全な芝生が維持できるハイスペック仕様。地中灌水システムにより、自動散水が可能。根が十分伸長し回復力が高い。 緑化維持機能 利用頻度レベル	健全な芝生が維持できる仕様。表面の芝生がダメージを受けても、根が十分繁茂しているため、回復力が高い。 緑化維持機能 利用頻度レベル	日常的に散水を行うと、健全な芝生が維持できる。 利用頻度 緑化維持機能 利用頻度レベル
商業施設、利用頻度が極めて高く散水の困難な駐車場 水道設備が必要	商業施設、利用頻度が高い駐車場 冬季以外は人力による散水が必要	会社・工場の従業員駐車場など利用頻度が比較的小さい駐車場 冬季以外は人力による散水が必要

↑上記モデルは、新設造成・掘削を伴う改修工事の場合の適用です。既設駐車場での設置を検討される場合はP.10をご参照ください。

モデル	一般的な駐車場緑化
断面図	
全体厚	全体厚100mm程度/路盤層含まず
植物の生育層	70mm以下
特長	路盤層が通常のクラッシュランのため、根の伸長が少なく、回復力が弱い。排水性が悪く、水たまりが出来やすい 緑化維持機能 利用頻度レベル
用途	利用頻度が比較的小さい駐車場
留意点	冬季以外は人力による散水が必要

比較される他工法

保護材やブロックを使用する他工法では、路盤層や全体の構造がアスファルト舗装と同様の場合があります。緑化には適した構造ではありません。

他工法からの変更にも対応できます。
施工日数/緑化の維持/コストなど
メリットを感じられるよう努めます。
ぜひご相談ください。

施工・モデル

タフタフパーク 採用事例



兵庫県

スーパーマーケット 駐車場

環境への取り組みを行っている系列店にて採用。
以前から緑化駐車場を店舗に採用していたが、
緑化の維持に課題があった。
使用頻度の高い店舗駐車場では、後ろ半分のみを施工することで、
前輪による擦り切れを避け、緑化が維持されている。



大阪府 大型店舗 駐車場



週末を中心に混雑する大型店舗にて採用。
施工後4年が経過している。
沈みや芝生の枯れも見られず、良好に維持されている。



岐阜県 県庁 来庁者駐車場

車での来庁者が多く、常に駐車場が不足していた。
庁舎建替えと同時に、来庁者駐車場をすべてタフタフパークに。
アイドリング中のエンジン熱を避け、緑化を維持させるため、
後ろ半分のみを緑化。コスト削減と景観維持に繋がった。



滋賀県

草津川跡地公園 de愛ひろば

草津川付け替えに伴い、跡地にできた公園。
週末にはキッチンカーや出店が立ち並ぶ。
使用頻度が高く、テントなども設置されるため採用された。



兵庫県 民間工場 駐車場

工場改築時に緑地面積が不足し、駐車場緑化が検討された。
タフタフパークは、駐車場面積の90%以上を緑地面積として
換算できるため、限られた敷地を最大に生かすことができる。



採用事例